

指標：価値に基づくガバナンス



カテゴリー / 指標	独自に保証された測定値		Apex
	2021年度 のデータ	2022年度 のデータ	
エシックス&コンプライアンス			
タケダの腐敗防止に関する方針および手順に関する研修を受けた従業員の割合 ¹	100%	98%	☑
タケダの腐敗防止に関する方針および手順に関する研修を受けた従業員の割合 - 日本 ¹	100%	99%	☑
タケダの腐敗防止に関する方針および手順に関する研修を受けた従業員の割合 - U.S. ¹	100%	100%	☑
タケダの腐敗防止に関する方針および手順に関する研修を受けた従業員の割合 - EUCAN ¹	100%	99%	☑
タケダの腐敗防止に関する方針および手順に関する研修を受けた従業員の割合 - GEM ¹	100%	99%	☑
タケダの行動基準に関する研修を受けた従業員の割合 ¹	97%	98%	
タケダの行動基準に関する研修を受けた従業員の割合 - 日本 ¹	98%	98%	
タケダの行動基準に関する研修を受けた従業員の割合 - U.S. ¹	96%	100%	
タケダの行動基準に関する研修を受けた従業員の割合 - EUCAN ¹	97%	98%	
タケダの行動基準に関する研修を受けた従業員の割合 - GEM ¹	98%	99%	
当該年度に確認された、過年度の汚職事件の総件数	1	1	☑
当該年度に確認された、今年度の汚職事件の総件数	1	0	☑
年間の差別およびハラスメント事例の総件数	28	19	
労働法違反および雇用差別に関連する法的手続きの結果としての金銭的損失の合計額（百万円）	235.5	3,985.7	☑
認可されたジェネリック医薬品の市場投入を遅らせるための支払いを伴う医薬品簡略承認申請(ANDA)訴訟の和解件数 ²	0	0	☑
発展途上国での臨床試験に関連する法的手続きによる損失総額（百万円）	0	0	☑
虚偽のマーケティング活動に関する法的手続きに起因する損失総額（百万円）	0	0	☑
汚職・贈収賄に関連する法的手続きによる損失総額（百万円）	0	0	☑
詐欺、インサイダー取引、反トラスト、反競争、市場操作、不正行為、またはその他の関連法規の違反に関連する法的手続きによる損失総額（百万円）	203.3	0	☑
経済的開示			
過去5年間に販売された製品ラインの総売上高に占める割合 ³	4.2%	5.8%	

¹トレーニングを受けた従業員の割合は、世界の全タケダ従業員を対象に計算しています。地域ごとの内訳は、各地域のビジネスユニットの従業員に基づくもので、ここにはグローバルビジネスユニットやグローバル機能部門の従業員は含まれていません。

²武田薬品工業株式会社は、ANDA申請者との間で、ANDA申請者が製品発売を遅らせる見返りとして、ANDA申請者に金銭を支払う、いわゆる「Pay for delay」和解や、ANDA申請者が製品を発売した後一定期間、当社ブランドのオーソライズドジェネリック医薬品を発売しない合意をしたことはありません。

³過去5年間に商業化され医薬品の収益貢献度として定義されるタケダの Vitality Index は2023年3月期に5.8%（前年4.2%）となります。これには、遺伝性血管性浮腫発作抑制薬である TAKHZYRO や非小細胞肺癌治療薬 ALUNBRIG など、希少疾患やがん治療薬のポートフォリオが大きく貢献しています。この指標の詳細については、WEF Index Tableの「Vitality Index」をご覧ください。

指標：価値に基づくガバナンス（続き）



カテゴリー / 指標	独自に保証された測定値		Apex
	2021年度 のデータ	2022年度 のデータ	
品質管理			
2021年度クラスI自主回収 ⁴	0	0	☑
2021年度クラスII自主回収 ⁴	0	0	☑
サプライチェーン			
製薬業界サプライチェーンイニシアチブ（PSCI）のサステナビリティ現地監査の実施数	5	6	☑
EcoVadisによるデスクトップでのサステナビリティ監査の実施数 ⁵	-	317	☑
監査を受けた取引先のうち、少なくとも当会計期間中に自社の是正措置計画を実行した取引先の数 ⁵	-	67	☑
グローバルで展開する企業の社会的責任（CSR）			
2016年の開始以降の長期フィランソロピー活動への投資総額（単位：十億円）	16.2	19.7	
公共政策への取り組み			
米国、EU諸国、日本 ^{6,7} でのロビー活動や利益代弁などに関する費用総額（単位：百万円）	659.8	855.3	
米国、EU諸国、日本 ⁶ における業界団体の会費総額（単位：百万円）	3,782.9	3,858.1	
米国、EU諸国 ⁸ 、日本 ⁶ における政治資金団体への寄付総額（単位：百万円）	36.6	47.3	

⁴このデータの範囲は米国のみであり、強制回収と自主回収の両方が含まれています。過去の製品リコールは、で確認できます。

⁵2022年度以降に新た収集された指標

⁶2022年度の売上高の85.5%は、米国、欧州連合諸国および日本が占めています。通貨換算および売上高比率は、タケダの2021年度第4四半期決算発表時の数値（1USD=135円、1EUR=141円）に基づき算出しました。2021年度の売上高の87.2%は、米国、欧州連合諸国および日本が占めています。通貨換算および売上高比率は、タケダの2021年度第4四半期決算発表時の数値（1USD=112円、1EUR=131円）に基づき算出しました。

⁷2021年度のデータには、EU透明性登録簿が適用されるブリュッセル事務所経費の50%控除が含まれ、2022年度には適用されていません。

⁸汎欧州の業界団体の会員費のみ。